

「平成27年 春の全国交通安全運動」街頭啓発を実施

5月11日、京都駅ビル駅前広場にて「平成27年 春の全国交通安全運動」の街頭啓発活動を実施しました。

今年は、「交通安全D E おもてなし n 下京」をテーマに実施し、「おもてなし大使」に任命された外国人留学生もPRに参加！

下京区交通対策協議会の中尾正史会長は、「日ごろの見守り活動でも、思いやりの気持ちを大切に『いってらっしゃい』『気を付けてね』などの声掛けをしている。春の交通安全運動のスローガン『目を合わそう それが無事故の愛ことば』にもあるように、今後も思いやりや愛のある交通安全活動に取り組んでいきたい」と話してくださいました。

◎ 地域力推進室総務・防災担当 (☎ 371-7164)

6月からひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業が始まりました

母子家庭、父子家庭の親が高卒認定試験（旧大検）合格のための講座（通信講座を含む）を修了した時及び試験に合格した時に、受講費用の一部を支給します。

対象 市内にお住まいの母子家庭、父子家庭の親（所得制限あり）

支給額 受講修了時給付金 受講費用の2割
合格時給付金 受講費用の4割

※受講開始前に申請が必要です。
◎ 支援課支援第一係 (☎ 371-7218)

区役所職員を騙った詐欺にご注意ください！

区役所の職員などを騙って「年金の振り込み」に新たな口座の開設とお金が必要」「還付金があるので手数料が必要」などと言って、現金をだまし取ったり、

こんなときは南部土木事務所へ

これから夏に向けて、雨の多い季節となります。土木事務所では、道路や河川などの土木施設の適切な維持管理を行うとともに、近年多発している局地的集中豪雨に対しては、道路冠水に備えアンダーパス部（立体交差）、掘り下げ式になっている下の道路の通行規制を行ったり、民家への浸水を防ぐ土のうを事前にお渡ししたりする（数に制限あり）など、皆さんの安心・安全を支えています。

市街地の球切れや道路の陥没、排水構造物の機能不良やがたつきなど、道路や河川のことでお困りのことがありましたら、土木事務所にご相談ください。

◎ 南部土木事務所 (☎ 371-3100)

（※休日・時間外は土木事務所に電話をいただければ、夜間・休日緊急受付センターに電話が切り換わり、応対します。）

銀行などのATMで現金を振り込ませたりしようとする事件が発生しています。不審な電話や訪問を受けた時は、その場で現金を支払うなど慌てて対応せず、相手の氏名・所属・連絡先を確認・メモし、警察や区役所へ連絡してください。

けすぞう君のQ&A
～「トラッキング火災」ってご存じですか～

Q 「トラッキング現象」を防ぐには？

A じめじめと雨が続く梅雨時となりました。テレビや洗濯機・冷蔵庫など「長年」にわたって電源プラグをコンセントに差し込んだまま使い続けている電気器具はありませんか。長期間続いているトラッキング現象による火災につながるおそれがあります。

Q 「トラッキング現象」による火災って？

A コンセントとプラグの間にほこりがたまり、そこに温気が加わることによって火花放電が発生します。これを放置すると絶縁状態が悪くなりプラグの両極間に電気が流れて発熱し、発火に至る火災のことをいいます。

Q 「トラッキング現象」が起こりやすい環境や場所はある？

A テレビや冷蔵庫などの裏側で、ほこりがたまりやすい場所。
・寝室（特にベッドのある寝室）、洗面所、トイレなど、ほこりがたまりやすい湿度の高い部屋
・エアコンの使用などで結露しやすい場所

で起こります。トラッキング現象を防ぐには、

夏の文化財防火運動
7月12日（日）～18日（土）
下京消防署 (☎ 361-4411)

第100回！ 放置自転車等防止 啓発活動を実施

5月19日、京都駅前周辺の地元の方々、事業所、警察署、市などから構成する京都駅前周辺駐輪対策協議会による、「第100回放置自転車等防置啓発活動」が実施されました。

平成19年の開始から100回目の節目となった当日は、これまで継続的に行われてきた違法駐輪車面への啓発ビラの貼付とともに、一層の注意喚起を図るため、違法駐輪台数が多い地点への電柱幕の掲示が行われました。

平成19年当時は20台を超えていた啓発活動時の違法駐輪台数は、最近では20台を下回るまでに減少！

参加された皆山学区市市政協委員長 連絡協議会の荒瀬清和会長

は、「誰もが安心して安全に通行できるように、歩きやすい環境を整えるため、これからも地道に取り組みを続けていきたい」と、話してくださいました。

路上駐輪は、通行の妨げとなり、危険です。自転車、原付、バイクは駐輪場に止めよう。駐輪の際には、鍵を2箇所にかける「ツーロック」で盗難防止を心掛けよう。

◎ 地域力推進室総務・防災担当 (☎ 371-7163)

蚊の発生を防ぎ、予防対策を！

昨年8月、約70年ぶりに国内でデング熱に感染したことが確認された方が報告されました。デング熱の原因となるシメグイルスは、デング熱に感染した人の血を吸った蚊（日本ではトスシメグイ）の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げます。

「トスシメグイ」の特徴

背中にある白い線とW字状の模様がある。5月の蚊で、5月中旬から10月下旬頃まで活動します。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100メートル程度です。

◎ 衛生課 (☎ 371-7200)

対策

- 屋外の不要な容器類は取り除きましょう。
- 植木鉢の受け皿やビニールシートなどのたまるみにたまる水を無くしましょう。
- ブロック穴に水がたまらないようにしましょう。
- 雨どいや側溝に落ち葉などがたまらないようにしましょう。
- 防火パケツの防水は定期的に交換しましょう。
- 排水ますなどは定期的に清掃して水の流れを良くしましょう。

謎とき！ 下京

このコーナーは、歴史に造詣の深い下京区内に在住、通勤、通学されている京都検定1級をお持ちの方々に出題していただいています。

祇園祭で「鉦の辻」とよばれる場所はどこ？

昨年49年ぶりに「後祭」復活したことで祇園祭の全体像が理解しやすくなりました。山鉦巡行には、7月17日に神行される神幸祭（八坂神社の神輿の御旅所へへの渡御）に先立って、まず前祭で市中を渡御し、7月24日まで御旅所に鎮座した神輿が八坂神社にもとる（還幸祭）にあたり、後祭で市中の渡御をするという意味があります。

山鉦町での祇園祭の打ち合わせでは「本年も相変わります。」「が決まり文句ですが、現在でも各山鉦町では山や鉦を飾る懸装品の新調復元の努力が絶えず、ことごとく続けられていること、山鉦風流」を担う町衆の精神は今に引き継がれています。

さて、祇園祭の際、東西南北の全ての角で鉦を見るのができる「鉦の辻」とよばれる場所はどこでしょうか？

① 四条烏丸
② 四家室町
③ 四家新町
④ はがき、クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢のほか紙面への感想を書いて、7月3日（金）必着で、〒600-8588（住所記載不要）下京区役所地域力推進室「謎とき！下京」係までお送りください。

正解者の中から抽選で2人の方に記念品を差し上げます。

当選の発表は、記念品の発送をもって代えさせていただきます。

なお、解答は8月15日号に掲載します。

ふれあいファミリー 食セミナー (わんぱくコース)

Kids クッキング 「かんたん！ピザづくりにチャレンジ！」

食事に対する意欲や関心が高められるよう、食生活について「共に学び」「共に調理を体験」してみませんか。

日時 7月24日（金）午後1時30分～3時30分（受付：午後1時15分～）
場所 下京保健センター2階 栄養指導室
対象 区内在住の5～6歳児（就学前）と保護者
内容 ・いわしの手開き体験
・いわしを使ったピザづくり
・試食
定員 16組（先着順）
費用 1組500円
持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、子ども用上履き
申込み 7月1日（水）午前8時30分から電話または窓口にて受付

◎ 健康づくり推進課成人保健・医療担当 (☎ 371-7292)

輝くお口 輝く人生

口や歯が健康だからこそ、美味しく食べることや、お話することができます。この教室で改めて口や歯の健康について考えてみませんか。ご参加お待ちしております。

日時 7月30日（木）午後1時30分～3時30分（受付：午後1時15分～）
場所 下京保健センター2階 多目的ホール
対象 18歳以上の区民の方
内容 ・歯科医師による講話
・歯科衛生士による講話
・セルフチェック
定員 20名（先着順）
費用 無料
持ち物 普段使用している歯ブラシ
申込み 7月1日（水）午前8時30分から電話または窓口にて受付

◎ 健康づくり推進課成人保健・医療担当 (☎ 371-7292)

魅力あふれる空間へ 人と公共交通を大切に空間に生まれかわります

四家通（烏丸通～川端通間）では、歩道拡幅工事を実施中です。整備に伴い、4月の花見シーズンには、渋滞や市バスの遅れが発生したことが、皆様のご心配とご迷惑をおかけしました。

このため、様々な広報媒体を活用し、一回協力のご案内や公共交通利用の呼び掛け、バス停への人員の配置によるスムーズなバスの乗降など、様々な対策を実施して参りました。さらに、多くの方々が来訪された。さらに、多くの皆様から来訪された。さらに、多くの皆様から来訪された。

◎ 歩くまち京都推進室 (☎ 222-3480)

お出かけの際はマイカー利用を控え、便利な公共交通のご利用にご協力をお願いします

平成27年度「下京区運営方針」を策定

この度、平成27年度「下京区運営方針」を策定しました。区民の皆様との共汗により下京の地域力をいかにした取り組みを進めてまいります。

次のような事業に取り組みます！

みんなのつながりで「子育て」環境を育むまちづくり

市教育委員会の子ども育みサポーターと連携して、保育所、幼稚園、小学校、PTAなどへ働きかけ、孤立しがちな保護者が子育ての悩み相談や交流ができる「集いの場」の設置や、講演会の開催をするなど、安心して子育てができる環境を育みます。

～安心安全なまちに～ 市民ぐるみ推進運動の実施

警察、消防、事業所、地域との共汗により、下京区で大きな課題となっている自転車盗難件数の大幅な減少に向けて取り組んでいきます。

空き家を活用した居住促進・地域力の向上

有隣学区や修徳学区では、空き家問題を住民同士で考え、コミュニティ豊かなまちづくりに向けて取り組んでおられます。引き続き、これらの取り組みを支援するとともに、地元の皆様やまちの不動産屋さんの協力を得ながら、空き家を有効に活用することで地域力の向上を図ります。

不良な生活環境の解消に向けて

ごみの溜め込みや多数の動物の飼育等の行為により、近隣を含む生活環境に悪影響を与えるいわゆる「ごみ屋敷」等の地域課題の解消を進め、安心・安全で快適な生活環境の確保や相互に支え合う地域社会の構築を目指します。

その他にも様々な事業に取り組んでいきます。詳しくは、下京区役所に配架している冊子や下京区役所ホームページをご覧ください。

◎ 地域力推進室総務・防災担当 (☎ 371-7164)

平成27年国勢調査 下京区実施本部を設置

本年10月、全国一斉に国勢調査が実施されます。国勢調査は、5年に一度行われる国の最も基本的な統計調査で各種行政施策立案のための基礎資料として用いられます。

地域の方々のご協力を得ながら進める本調査の適正かつ円滑な遂行に向け、万全を期してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

◎ 地域力推進室総務・防災担当 (☎ 371-7164)

区社協 からの お知らせ

『生活支援員』を募集

下京区社会福祉協議会では、高齢の方や障害のある方が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、『生活支援員』が家賃や公共料金、福祉サービスなどの銀行での払戻しと支払いのお手伝いや、日常の困りごとを受けとめるなどの支援をする日常生活自立支援事業を行っています。

この事業の利用を希望する方が増えてきているため、『生活支援員』を募集しています。

地域の中での支え合いにより、みんなが安心して暮らせるように、あなたの力を貸してください！

募集期間 7月28日（火）まで
研修日時 7月28日（火）、30日（木）、8月4日（火）
いずれも午後1時30分～4時15分
※全日程の研修受講後、生活支援員として登録し、活動を行います。
※生活支援員は、月1回～4回程度（各1時間半程度）の活動を行います。
活動の内容、受講要件など詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

◎ 下京区社会福祉協議会 (☎ 361-1800)

こんなときは！ 詐欺かも？ 怪しいかな？

高齢者が孤立？ 最近見かけない？ 怪しいかな？

迷わず、お近くの民生児童委員、老人福祉員、高齢サポーター、地域包括支援センターや区役所にご相談ください。